

ねりまの文化財

練馬区教育委員会
社会教育課
(文化財係)
☎ 3993-1111 内線 2766
〒176 練馬区豊玉北6-12-1

郷土資料室 〈特別展〉 開催中!

練馬の農具 ― 形とはたらき ―

平成5年5月30日まで

石神井台一丁目(石神井図書館地階) ☎ 3996-0563



練馬は長い間、近郊農村として農産物を供給してきました。その間に、私たち祖先は、仕事の効率を高めるために農具を改良し、また、様々な農具を開発してきました。

しかし、昭和20年代以降、急激な人口の増加や都市化によりこれらの農具は使用されなくなり、使い方も分からなくなってきました。

今回の特別展では、主に明治期から昭和初期にかけて練馬で使用された農具を作業過程に即して、耕作、管理、収穫・調製、運搬・

愛宕下遺跡 調査報告書を販売中

愛宕下遺跡は、大泉町四丁目の白子川沿いにある、旧石器・縄文・江戸時代を中心とする複合遺跡です。本書は昭和63年調査の学術報告書です。旧石器時代ではナイフ形石器や石槍(尖頭器)、礫群が出土しました。縄文時代では、竪穴住居跡等が発見され、低地では縄文時代から弥生時代の泥炭層からホソ穴状の加工の入った木材が出土しました。

教育委員会社会教育課・郷土資料室・情報公開室で一冊800円で販売しています。また、各図書館でもご覧になれます。

加工・収納の観点から、その使用方法を中心に展示しています。また、練馬大根・養蚕・製茶などの観点から使用した農具を区分けして紹介しています。

この機会に、農具から練馬の地で生きてきた人々の農具にこめられた願い・知恵に触れてみてはいかがでしょうか。是非、ご覧ください。

◎入場無料

◎期間中の休室日

月曜日・3/26(金)・4/23(金)
5/28(金)・5/4(休)・5/6(木)

